

平成24年度 出張緩和ケア研修会「あっとほーむキャット遊佐」アンケート 結果

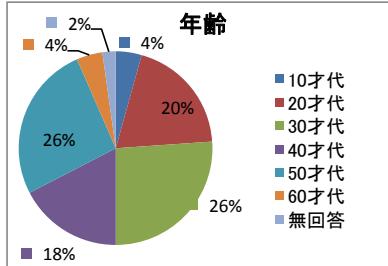
期日 平成24年9月22日(土)

参加人数 50名

アンケート協力者 46名

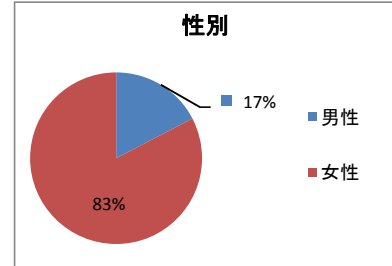
年齢

10才代	2
20才代	9
30才代	12
40才代	8
50才代	12
60才代	2
無回答	1
計	46



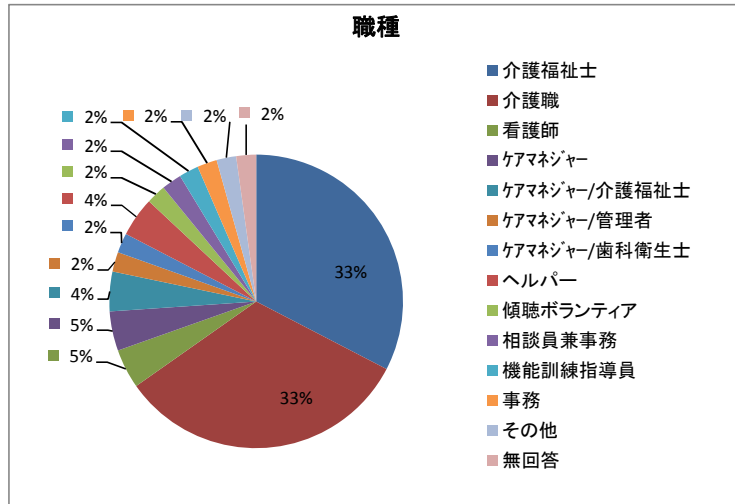
性別

男性	8
女性	38
計	46



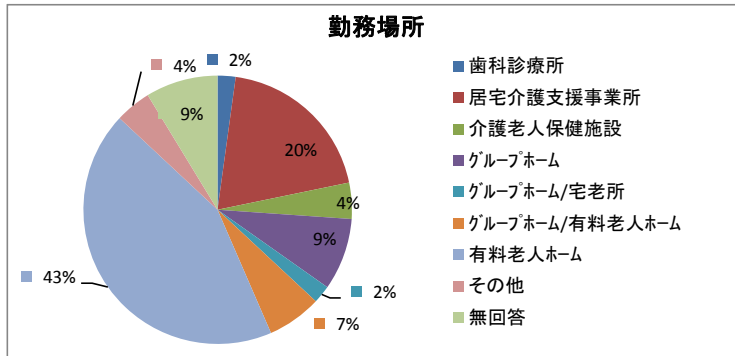
職種

介護福祉士	15
介護職	15
看護師	2
ケアマネジャー	2
ケアマネジャー/介護福祉士	2
ケアマネジャー/管理者	1
ケアマネジャー/歯科衛生士	1
ヘルパー	2
傾聴ボランティア	1
相談員兼事務	1
機能訓練指導員	1
事務	1
その他	1
無回答	1
計	46



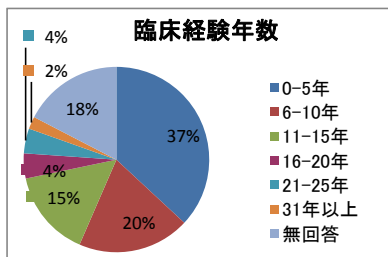
勤務場所

歯科診療所	1
居宅介護支援事業所	9
介護老人保健施設	2
グループホーム	4
グループホーム/宅老所	1
グループホーム/有料老人ホーム	3
有料老人ホーム	20
その他	2
無回答	4
計	46



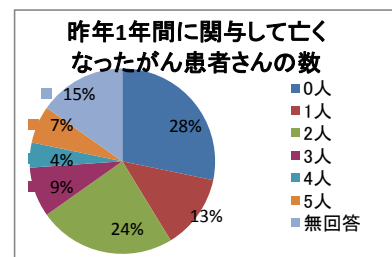
臨床経験年数

0-5年	17
6-10年	9
11-15年	7
16-20年	2
21-25年	2
31年以上	1
無回答	8
計	46



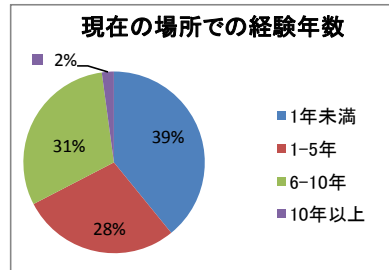
昨年1年間に関与して亡くなったがん患者さんの数

0人	13
1人	6
2人	11
3人	4
4人	2
5人	3
無回答	7
計	46



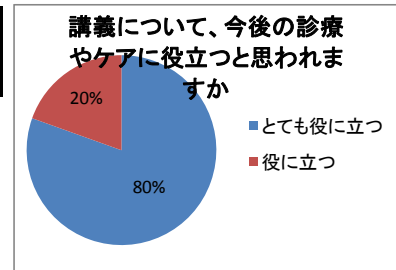
現在の場所での経験年数

1年未満	18
1-5年	13
6-10年	14
10年以上	1
計	46



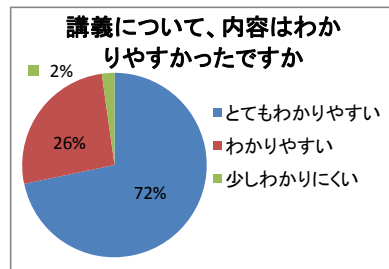
講義について、今後の診療やケアに役立つと思われるですか

とても役に立つ	37
役に立つ	9
計	46



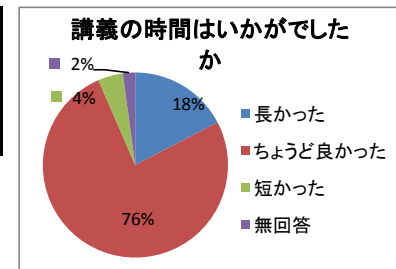
講義について、内容はわかりやすかったですか

とてもわかりやすい	33
わかりやすい	12
少しわかりにくい	1
計	46



講義の時間はいかがでしたか

長かった	8
ちょうど良かった	35
短かった	2
無回答	1
計	46



【研修会の改善点やご要望について、ご意見をお聞かせください】

- ▶ 医師が一人の人間であることを和泉先生の医師としての苦悩のお話で改めて気づきました。私の周りにもがんを発病した方がいます。私の中では「がん」＝「死」のイメージが今もあり、治るということだけでなく、緩和する、家族で支えることも本当に大切だと思いました。私ができることは、キャットの中にいる利用者さんは家族の一人だと思っているので、その方のご家族の支えに少しでもなりたと思います。(相談員兼事務)
- ▶ 看取りケア後のご家族への対応(グリーフケア)まだまだ未熟で難しいです。(ケアマネ・介護福祉士)
- ▶ ガンで亡くなる人は、苦しんで苦しんで亡くなるものだずっとTVを見たりして思っていました。でもいろいろな麻薬や、痛みへのケアがあると知り、とても勉強になりました。もし自分の家族がガンになった時など、和泉先生のお話を思い出して何か役立てればといいなあと思いました。この前ガンで亡くなった方が私の働いている施設にいました。でもお世話をしている私自身もすごく辛かったです。(介護職)
- ▶ 認知症の緩和ケアと言うことで、和泉先生がおっしゃっていた平原先生の講義を聞いてみたいと思いました。和泉先生ありがとうございました。(介護福祉士)
- ▶ 話の内容は今までの自分を再度見つめ直す事ができました。日々の経験がこれからにつながるのです。少し肩の荷がおりた気がします。「看取り」の時期になるとおちてしまう私でした。(介護福祉士)
- ▶ 数名の事例など聞いてみたい。(介護福祉士)
- ▶ 和泉先生のように話しやすい先生だと家族は安心して話せると思いました。在宅で主治医のいる患者さんを診る場合、和泉先生のご立場はどうなんでしょうか。主治医から和泉先生の意見や診たことを尊重していただけてるのでしょうか。立場的に主治医の方が高く、対等になれる日はくるのでしょうか。今後を考えても先は暗いように思えます。(対応にはなれない…のか)(医師って考え方が個々ですよ)(ケアマネ)
- ▶ 家族がガンになって、その時にこの講習を聞いておけば、もう少しやってあげられた事があったんじゃないかなとふり返らせていただきました。今後の看護に役立てたいと思います。(看護師)
- ▶ 看取りについてわからないことだらけだったが、今回の話しを聞いて理解することができたと思いました。(介護職)
- ▶ 看取りについて勉強ができ良かったです。今後の経験に活かして行きたいと思います。(介護福祉士)

- ▶ 家族に適切な情報を提供するには、まず自分が亡くなる直前に現れる身体所見を、きちっと理解しておかないとできない、そのとうりだと思います。今後勉強し、それが出来るように頑張りたいと思います。今日はありがとうございました。(ケアマネ)
- ▶ ターミナル、緩和ケアについて、内容がとてもわかりやすく、話を聞きながら利用者様や家族の事など考えてしまいました。本日は本当にありがとうございました。(ヘルパー)
- ▶ 認知症ケア。痰の吸引。(歯科衛生士・ケアマネ)
- ▶ 研修会は初めて聞いたのですが、とてもわかりやすく自分のためになったと思いました。もしまた機会があれば違う話を聞いてみたいと思いました。(介護職)
- ▶ 今回の研修内容は大変良かったと思います。難しい(深い内容)だったのもう一度してもらってもいいと思います。(介護福祉士)
- ▶ とってもわかりやすかったので勉強になりました。(介護福祉士)
- ▶ 私は介護初心者で、正直看取りや、どのように最期をむかえていただくかなど、そこまで深く考えた事や勉強した事はありませんでした。今日先生のお話を聞かせていただいて、利用者さんとの普段の関わり方や、これからの介護に対する考え方も自分の中で変わっていきそうです。今日参加できて良かったです。ありがとうございました。(機能訓練指導員)
- ▶ 民間というハードルがあり、とても大変です。でもその分、シバリがなく利用者の事を考える事ができると思っています。常にアンテナを出して利用者の変化をキャッチしていきたいと思っています。本日は本当にありがとうございました。(ケアマネ・施設管理者)
- ▶ 患者に対しての適切な処置について。(介護職)
- ▶ 介護に対する価値観をみんなに聞いてみたい。(看取りについての考え方もふくめて)(介護福祉士)
- ▶ 先生の、医師を辞めようとした時の苦しい気持ちがひしひしと伝わりました。今日の勉強会が、これからの職務に役立てるようにしてゆきます。有難うございました。(介護職)
- ▶ 先生の体験談、ご苦労様でした。大変良かったです。私は傾聴ボランティアも勉強して、患者様・高齢者の心の苦しみを少しでもケアできればと思っています。ぜひ傾聴についてお話できればと思います。(傾聴ボランティア)
- ▶ 介護現場の看取りについて。医療と介護が共通することについて。(介護職)
- ▶ 事例を通しての模擬カンファレンスなど。(ケアマネ・介護福祉士)
- ▶ ありがとうございました。いつも、お疲れ様でした、と利用者を見送る事が大事だと思います。私たちは、縁があった「おくりびと」です。(看護師)
- ▶ 介護施設に入社して、亡くなった利用者さんが三人いたのですが、緩和ケアとか、終末期ケアをきちんと理解していなかったり、わからないことがただあったので、今日この機会に終末期ケアについての講話をお聞きする事が出来て良かったです。利用者さんの最期にかかわる事が出来て、お世話をする事にやりがいを見つけられるように、知識をしっかり身につけて日々のお世話や利用者さんとの関わりを大事にしていきたいと思いました。(介護職)
- ▶ とても役に立つと思いました。自身のケアの再確認が出来ました。また、気持ちの切り替え、新たなスタート点に立った気持ちです。医療スタッフ、介護スタッフ、家族とのコミュニケーションの強化にも勉強になりました。(介護福祉士)
- ▶ これから仕事する上ですごく勉強になりました。これから役立てていきたいと思っています。(介護職)
- ▶ 亡くなる直前に現れる身体所見など、今までわからなかった事がわかり、今後の仕事に役立てると思いました。(介護福祉士)
- ▶ とても分かりやすくていい研修でした。先生の話聞いて、この介護の仕事、今まで自分がしてきた事を、もう一度ふり返って考えたい。もっともっと経験をつんで、利用者が安心できる仕事をしていきたいと思っています。ありがとうございました。(介護福祉士)
- ▶ 病院での緩和ケアの現状を聞くことが出来、大変参考になりました。今後、介護施設における緩和ケア、終末期ケアを専門として行っている方の話も聞きたいと思っています。本日の経験は大変貴重な時間でした。(介護員)